

経時変化測定例 (上段:比重、中段:粘性 dPa・s、下段:ペーンせん断強さ kN/m²)

気泡混合率	直後	3 時間	6 時間	1 日	2 日	1 日エア率推移	用途
0% (クレーショック)	1.32 500 0.95	1.32 550 1.26	1.32 550 1.50	1.32 550 1.74	1.32 600 2.83	0%	充填材
25%	1.03 200 0.31	1.10 250 0.55	1.10 250 0.58	1.12 300 0.75	1.12 350 0.78	22→14%	充填材
33%	0.93 150 0.27	1.04 200 0.41	1.05 200 0.41	1.07 250 0.65	1.12 300 0.75	29→16%	充填材
50%	0.73 100 0.24	0.82 150 0.27	0.89 200 0.31	0.95 200 0.38	1.01 250 0.58	44→20%	掘削添加材

他社製充填材との気泡混合比較例

吸水高分子系推進滑材		ベントナイト系推進滑材		
混練直後		混練直後	3 時間後	
				
粘性が不十分であるため、混練直後から気泡が分離している。		混練直後は気泡が均一に分布しているが、粘性が不十分であるため、3 時間後には気泡が分離している。		

クレーショック		
混練直後	1 日後	2 日後
		
高い粘性により、混練直後から 2 日後まで、気泡を保持し続けている。		

●施工実績

施工着手年	発注者	工事名	施工場所	シールド外径(mm)	延長(m)	備考
2017	中国四国農政局	吉野川下流域農地防災事業第十幹線水路(1工区その5)建設工事	徳島県	5,140	795	
2016	阪神高速道路(株)	大和川線シールドトンネル工事	大阪府	12,470	4,040	

●技術登録: NNTD 登録番号:1267